

NEWS GOPE

インターネット・ニュースの見方

eye 1

プッシュ技術からインフラまで
今年1年のニュースを読み解く

97年インターネット界のポイント

97年のインターネットシーンには、プッシュ型コンテンツ配信やさまざまなエレクトロニック・コマースの実験、規制廃止によるインターネット電話の解禁やNTT自身による国際通信の会社を設立など、多くの革新的な変革があった。そこで今号のeyeでは、この1年を締めくくる意味で今年のインターネット関連の重要なポイントを振り返ってみたい。

編集部：新井創士

ブラウザ戦争と

プッシュ型のコンテンツ配信

インターネット関連業界から一般ユーザーまで、今年一番注目されたのが、マイクロソフトのインターネットエクスプローラ(IE) 4.0とネットスケープのコミュニケーター4.0のシェア獲得争いだろう。それまでのWWWブラウザは、それこそウェブページを見るためだけの単体のツールだった。しかし、2つの「4.0」は自社の提供するサーバー製品などを核とした統合型のデスクトップ環境を構築するためのコンポーネントであり、先兵であった。また両ブラウザは、情報やコンテンツを入手する方法として「プッシュ型」のコンテンツ配信システムを搭載した。IEの「アクティブチャンネル」とコムニケーターの「ネットキャスター」がそれだ。プッシュ技術としては以前からポイントキャストがあったが、マイクロソフトとネットスケープがこ

れを採用することによって注目度が上がった。

しかし、まだ実用性のあるコンテンツが少なく動作も重い。また、リアルタイムに情報が送られてくるというメリットは、専用線の環境でなくては享受できない。ダイヤルアップのユーザーにとっては自動録画ツールと変わらないのだ。今後、ソフトの動作はコンピュータのCPUパワーや回線速度の向上によって軽くなるだろうし、コンテンツも充実してくるだろう。そのときのためにも、早くユーザーが手軽に常時接続環境を手に入れられるようになってほしいものだ。せっかくのすぐれた仕組みを宝の持ち腐れにしないためにも。

コンテンツといえば、ストリーミングコンテンツ、特に音楽データの配信が実用域に達してきたことも今年のニュースだ。リアルネットワークス社のリアルプレイヤー、マイクロソフトのネットショーの登場により、28.8Kbpsのアナログ回線でステレオクオリ



6月から実用化されている電子マネー、ビットキャッシュのホームページ。
URL <http://www.BitCash.co.jp/>

ティ、64KbpsのISDNならCDクオリティで音楽が楽しめるようになった。

一方、インターネットでの音楽著作権の取り扱いについては、いまだに微妙な状態が続いている。せっかく高音質で音楽再生ができるというのに、著作権問題でデータが流せないということになると、何の意味もなくなってしまふ。できるだけ早く解決し、さらに多くの人々がインターネットを利用してすぐれたコンテンツを楽しめるようになってほしいものだ。

各地で活発に実験が行われた エレクトロニック・コマース

インターネットが一般に広がると、その商用利用に向けての試みも活発になされてきた。それがエレクトロニック・コマース(EC)の実験だ。信販系や銀行系などの金融関連各社がこぞってEC実験に参加している。イ

インターネットのクレジットカード決済用のプロトコルであるSET1.0が正式にリリースされたこともあり、この秋以降の実験はこれを採用したのも見受けられた。ただ、ECと一口に言っても、インターネットバンキングや電子決済、ICカードやプリペイドカードなどの電子マネーなど、その目的も方法も実にさまざま。そのほとんどが来年以降の実用化を目指している。そんななかでプリペイドカード方式の少額決済システムとして、いち早く実用化されたビットキャッシュは注目値するものだ。

回線の多様化から規制緩和まで 変化したインフラストラクチャー

ユーザーが使用する回線もアナログからデジタルへと移行が進み、INS64やOCNエコノミーの契約者数が飛躍的に増加した。ま

たPHSによる32Kbps通信のPIAFSのサービス開始により、モバイルコンピューティングの実用性も大きくアップした。

これだけではない。TCP/IPはそれを運ぶ物理的なメディア（回線）を選ばないという大きな特徴がある。そのために、さらに大きなデータを速く配信できるCATVの同軸ケーブルや通信衛星の電波、電源線を利用する方法も現れた。衛星と電源線利用の配信システムはまだ実験段階だが、CATVインターネットはすでに事業化されているところもある。TCP/IPを使う限り、まだまだいろいろな「線」を利用する方法は出てくるだろう。今年はその予感を感じさせる年であった。

また、インターネット電話とファックスと

いう新しい安価なサービスが相次いで登場してきたのはこの夏だ。これまでのKDDを利用した同サービスの半額以下という料金体系は、インターネットの有用性と影響力を再認識させるものだ。NTTの国際一種通信の子会社設立やさまざまな規制緩和など、インターネットは、既存のキャリアやの考え方さえも変えつつあるのだ。

以上、駆け足で今年のインターネット業界の動きを振り返ってみた。パソコン自体の進化に比べると、インターネットは一般に普及し始めたとはいえ、新技術や商用利用については今年ですら緒についたばかりとも言える。これらの技術や実験がどのような形で花開いていくのか。その予想は次号の特集に委ねることにする。

Interview

日本ネットスケープ・コミュニケーションズ㈱ 代表取締役任に杉山逸郎氏就任

11月13日、椿山荘アンフィシアタにおいて日本ネットスケープ・コミュニケーションズ㈱新代表取締役、杉山逸郎氏の就任記者発表会が行われた。日本ヒューレット・パッカート㈱から「チャレンジするためにここに来た」と語る杉山氏に、日本法人の今後の戦略を聞いた。

編集部：倉園佳三

会場で発表されたサービスとプロダクトについての戦略は次のとおり。

「サービスとして強化したいのは、ローカライズ、ユーザーサポート、デリバリーの3点で、顧客のもとに直接出向いて緻密な対応をする「ダイレクトタッチ」サービスを行う。プロダクトでは、これまでのクライアントとサーバーに新しいラインアップとして「コマース」と「ウェブ」の2つを加える。コマースに関しては、Actra社の買収によって得た「CommerceXpert」製品群を中心に、企業間の電子決済をサポートする。ウェブサイトのサービスでは、ネットセンターのローカライズを急ぎ、日本向けのコンテンツを提供する」

また、前日に行った本誌インタビューでは、日本法人の責任者の肩書きが「カントリーマネジャー」から「代表取締役」に変わったことに関して、米国本社副社長マイク・ホーマー氏は次のように語った。

「クライアントソフトだけを扱うなら「セールスチーム」として製品を売るだけでよかった。しかし、スイートスポットやCommerceXpertなどのプロダクトの流通には、高度な知識とカスタマーサポートやエンジニアリングといった分野の強化が必要になる。そこで、これらすべての分野で経験が豊富な杉山氏に就任を依頼し、日本法人を1つの独立した会社として運営してもらうために代表取締役となった」

杉山氏は、急務となるローカライズ問題に関して次のように語っている。

「日本語化に関しては、本社と密接にコミュニケーションをとりながらタイムラグを2週間以内に縮めたい。このためには、おおいに口を出させてもらおうと考えている。クライアントであるコミュニケーターのシェアは、ネットセンターやネットキャスターのコンテンツに潜在的ユーザーが多く存在することを証明している。現在、国内のコンテンツプロバイダーと交渉中だが、必ず理解を得られると信じている」



米国本社副社長ホーマー氏（左）と日本法人の代表取締役社長の杉山氏

最新通信機器の祭典

COM JAPAN 1997 レポート

去る11月4日から7日まで東京有明の東京ビッグサイトで、情報通信分野の祭典「COM JAPAN 1997」が開催された。これはこれまで「コミュニケーションTOKYO」、「データショウ」、「JPSA CONVENTION-PC SOFT FAIR」と呼ばれていた3つの展示会と1つに融合したものだ。以前より個人ユーザー向けの展示会となったのが大きな特徴だ。

編集部

COM JAPANは、従来の3つのイベントを基に、情報と通信を融合させることで新しい舞台の創造・展開を目的としている。主催は通信機械工業会、社団法人日本電子工業振興協会、社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会で、371社が出展した。これまでは情報通信サービスを提供する側のベンダーやディストリビューターと、提供される側の企業が視察に来る場であったのだが、今回は個人ユーザーや学生が会場を訪れているのが目に付いた。やはり、この展示会で扱われる製品が大きく様変わりしているからだろう。

なかでも人を集めていたのは、PHS関連製品やPDA（携帯情報端末）を扱うブースである。単品の新製品の展示から、社内ネットワークに接続してデータのやり取りを行うような企業向けの一括システムとしての製品まで多種多形だ。

しかし、今年の一番の特徴は、PHS内蔵型PDAが数多く出展されていたことだ。三菱電機が参考出展していた「ワイヤレス



松下電器産業ブースで参考出展されたNTT DoCoMo向け「ピーターパン」

携帯情報端末PIC（仮称）」もその1つで、重さ230gの薄型軽量のPHS一体型PDAだ。PHS内蔵型と言え、松下電器産業のピノキオや東芝のGENIOのフォルムを思い描くと思うが、これはどちらかと言うと、ザウルスやBrainPad TiPOなどのPDAに近く、PHSのアンテナを意識させられないデザインになっている。また、受話部分も本体外部のスピーカーではなく、本体に収納されたイヤホンマイクを引き出して使うように工夫されている。液晶は反射型モノクロ液晶の480×320ドットハーフVGA。電子メール機能のほかWWWブラウザはHTML3.2およびJavaアプレットに対応している。発売は来春の予定だ。

松下電器産業はPIAFSに対応したピノキオの新製品を、東芝は電子メールの送受信ができるPHS「MC-01」を、京セラは個人情報ツールを充実させたDataScopeの新製品DS-320と無線テレビ電話をPHSで実現させるオプションの「Visual Phone」を展示するなど、新製品の発表が相次いだ。

そのほか、企業内ネットワークに焦点を合わせた松下電器産業のモバイルコミュニケーションツール「JT-P2」や、業務用端末に組み込むPHSモジュール、東芝の「TPA1002」などが出展されていた。「TPA1002」は参考としてレストランのオーダーシステムを連動させたデモを行っていて、まるで、リモコンを扱うような感覚でPHSで32Kbps通信を利用していた。

PHS一体型PDAだけではなく、今回は

携帯電話一体型のPDAも出展されていた。すでに発売されサービスが開始されているJ-PHONEのSky Walker対応機種や、新しいところでは、松下通信工業開発のNTTドコモ向け携帯情報端末「ピーターパン」が注目を集めていた。「ピーターパン」は一見すると、携帯テープレコーダーのような外観で、イヤホンで受話し、入力はペンタイプになっており、電子メールの送受信やFAX送信も可能（こちらは、参考出展）。

また、携帯電話の新機種では、次世代移動通信システムの世界標準化に向けた広帯域CDMA（W-CDMA）方式の携帯電話のデモも、各ブースで展開されていた。

一方、PHSメーカーのアステルではNECのDSU内蔵ターミナルアダプターAtermIT65シリーズの新製品「AtermIW60」を使った企業内ネットワーク構築の提案を行い、一般ユーザー以外のPHS活用法を見出している。

PDAやPHS以外にも、この秋発売が相次いだパーソナルコンピュータの新製品が勢揃いした。NECの98NX、富士通のFMV、日本アイ・ピー・エムのAptivaのほか、日立FROLA 200や東芝のLibretto、三菱電機のモバイルコンピュータPedionやAMITY VPなどである。ここでも、人気はノート型に集まっていた。デスクトップコンピュータに比べ、A4やB5、A5といった持ち運び可能なノート型パソコンには大勢の人が群がり、実際にその大きさを体験していた。

小型の通信機器やノート型パソコンなど、モバイルを強く意識した商品が多かったのが印象深いCOM JAPAN '97だった。



W-CDMA方式の携帯電話が展示されていたDDIセルラーのブース

Product 古河電工が
「ムーチョ」の
新機種を発売

古河電工は12月1日にダイヤルアップルーター「ムーチョ」シリーズの新機種「MUCHO-TL」(58,800円)および「MUCHO-TL-DSU」(68,800円)を発売する。アナログポートを2つ搭載し、PIAFSと-DATAもサポートする。アドレス変換機能「NAT+」により、端末型ダイヤルアップのアカウントでも複数台の端末からインターネットにアクセスできる。

問い合わせ 古河電気工業(株)営業本部電子機器営業部 TEL 03-3286-3116



フレックスホン、ボイスワープなどにも対応

Product アイワが5.6Kbps
カードモデムを発売
アップグレードも可能

アイワは11月10日よりPCMCIAインターフェイスを持つ56KbpsカードタイプのFAXモデム「PV-JF5600W」を発売した。通信規格はx2を採用し、今後定められる予定の国際標準規格へのアップグレードも保証する。ウィンドウズのプラグ&プレイに対応し、英文翻訳ソフトやブラウザーも同梱され、価格は24,800円。

問い合わせ アイワ(株)お客様相談センター
TEL 03-3371-7981



ウィンドウズ95/NT4.0用

Product 関西電機が
シェアリングサーバー
「ICRAB」を発売

関西電機は11月28日にインターネットシェアリングサーバー「ICRAB」を発売する。ネットワーク内の複数のプライベートIPアドレスを1つのグローバルIPアドレスに変換する「ExtensionNAT」機能を装備し、TAやモデムを接続することで「ダイヤルオンデマンド」機能によってプロバイダーに自動接続/切断する。価格は39,800円。

問い合わせ 関西電機(株)テクニカルサポートセンター TEL 03-5295-1871



10Base-T、10Base-2、RS-232Cポートを搭載

Product 米国「COMDEX/Fall '97」にて
「ウィンドウズCE 2.0」搭載機が発表

米国で開催された「COMDEX/Fall '97」(11月17日~21日)で、話題のウィンドウズCE2.0搭載マシンが相次いで発表された。

カシオ計算機の「CASSIOPEIA A-20」はディスプレイサイズが640×240で若干広がったほか、CPUは日立製のSH3(80MHz)を採用している。また、メモリーをRAM 8Mバイトに拡張、スピードアップが図られた。重さは430gで電池寿命が25時間とCE1.0と同等のパフォーマンスを実現し、ディスプレイサイズの変更による負荷を抑えた製品となっている。バンドルソフトは従来のマシンと変わらない。価格は未定。

一方、NECの「Mobile Pro 700」はラージキーボード設計で、VGA OUT端子を

装備した。CPUはVR4102、RAM 8Mバイト。ディスプレイサイズはカシオペアと変わらないが、重さは690gとこちらが多少重くなっている。価格は約800ドル程度を予定。ともに米国での発売は12月を見込んでいるが、日本語版は未定。

このほか、日立製作所やシャープ、ヒューレット・パッカード、フィリップスなど数社が発表、会場をにぎわしていた。



カシオの「CASSIOPEIA A-20」(英語版)

Product Atermシリーズ50万台
販売記念の感謝
イベントを開催

NECが「Aterm 50万台サンクスプレゼント」を開催している。クイズの正解者の中から抽選でプレゼントが当たり、賞品にはメディアステーションセレブ(5名)、デジタルカメラPicona(20名)、オリジナルテレホンカード(2,000名)が用意されている。締め切りは12月20日。

問い合わせ 「Aterm 50万台サンクスプレゼント」事務局
TEL 03-5574-8211

URL <http://www.meshnet.or.jp/aterm/>



ホームページでクイズをチェックして申し込もう!

Product 携帯電話にメール機能
パイオニアの新製品
J-PHONE から発売

パイオニアはJ-PHONE 1.5GHzの携帯電話機「DP-211SW」を開発した。液晶タッチパネル画面を搭載し、インターネットの電子メール（最大半角128文字）の送受信ができる。パイオニアでは車載充電器「ND-K100」も用意し、車内でのハンズフリー通話やステアリングリモコンでの操作も可能になる。

問い合わせ 東京デジタルホン
TEL 0120-555-157



全面液晶タッチパネルを搭載した「DP-211SW」

Product リモートアクセス
サーバーの新機種
日新電機が発売

日新電機は、リモートアクセスサーバー「LANBASE MS20」の新モデルを11月1日より発売した。ネットワーク内に設置することで、外出先や自宅のコンピュータから電話回線経由で接続できるようになる。ポケベルや携帯電話などへのメール着信通知機能や着信転送機能も搭載。アナログ33.6K、ISDN、PIAFSをサポートする。

問い合わせ 日新電機株
TEL 03-5821-5914
URL <http://www.nissin.co.jp/>



電話回線1回線収容タイプで118,000円より

Product 液晶モニター搭載
メモリーカード付きで
世界最小デジカメ発売

松下電器産業と松下寿電子工業は12月3日よりデジタルカメラ「COOLSHOT」（LK-RQ1Z）を発売する。液晶モニター、コンパクトフラッシュカード、光学ファインダーを搭載し、2倍までのデジタルズーム機能もある。別売の着脱式フラッシュ（6,900円）を使えば暗いところでも撮影できる。価格は54,800円。

問い合わせ パナソニックカスタマーサポートセンター
TEL 03-3834-2921



ストラップは首からかけられるタイプが付属

Product 100BASE-TX対応の
プリントサーバー
マクニカが発売

マクニカはプリントサーバー「LANpress 1P/100」（1パラレルポート、77,000円）と「LANpress 2P/100」（2パラレルポート、92,000円）の2機種を発表、11月より順次販売を開始する。10BASE-T/100BASE-TXに対応し、パソコンから直接プリントサーバーヘデータを送るためのドライバソフトも付属。

問い合わせ (株)マクニカ ネットワーク事業部
TEL 045-939-6155



ネットワークの規模に合ったパラレル数が選択できる

Product マイクロソフトが
Webサイト作成ツール
FrontPage 98 を発売

マイクロソフトがWebサイト作成/管理ツール「Microsoft FrontPage 98 for Windows」日本語版を11月14日に発売した。スタイルシートへの対応や、アクティブチャンネル対応コンテンツが作成できることが特徴。スタンダード版の価格は19,800円。

問い合わせ マイクロソフト(株)インフォメーションセンター TEL 03-5454-2300
URL <http://www.microsoft.com/japan/office/frontpage/>



ウィンドウズ95/NT 4.0 Workstation 対応

Product 目的のページを
先読みしてくれる
「スピード」発売

デジタルアーツは、インターネットのページ先読みソフト「スピード」を11月14日に発売した。先読みさせるリンク先を選択することで、無駄な先読みを防ぐことができるのが特徴。画像の先読み機能もあり、ネットサーフィンを効率よく行うことができるという。ソフトはウィンドウズ95用で、価格は5,800円。

問い合わせ デジタルアーツ(株)ユーザーサポートセンター TEL 03-5485-1334



キャッシュコンピュータソフトも付属

Product 電子メールの 開封を判断する ソフトが登場

富士通徳島システムエンジニアリングは、インターネットの電子メールを相手が読んだかどうかを表示するソフト「BothWays」を開発した。送信側と受信側の双方にインストールしてあれば、相手がメッセージを選択した時点で受信日時が表示されるもので、価格は1,995円。年内は無料で試用できる。

問い合わせ ㈱富士通徳島システムエンジニアリング TEL 0886-25-5694

URL <http://www1.infoeddy.ne.jp/ftk/bothways/>



ダウンロードや詳細情報はホームページから

Commerce 日本IBMが 地方銀行19行と 電子商取引の実験開始

日本アイ・ビー・エムは地方銀行19行と共同で、IBMの電子商取引の製品群「IBM CommercePOINTファミリー」を使っての電子商取引の実験を10月14日に開始した。SETをベースに、クレジットカード決済と銀行口座振替決済の併用や、インターネットバンキング、電子マネーなどの共同実験を行っていく。

実験に参加する地方銀行は、青森銀行、足利銀行、阿波銀行、関東銀行、群馬銀行、四国銀行、静岡銀行、十六銀行、荘内銀行、スルガ銀行、中国銀行、八十二銀行、百十四銀行、福井銀行、北國銀行、宮崎銀行、山形銀行、山口銀行、琉球銀行の19行。

URL <http://www.ibm.co.jp/>

SOHO SOHO企業を ネットワーク化した 協同組合が発足

ネットワーク関連のコンサルティングやマーケティングなどを行っているネクステージ・システムは、全国各地のマルチメディアやインターネット関連のベンチャー、SOHO企業約30社と「全国デジタル・オープン・ネットワーク事業協同組合」を発足させた。「SOHOのためのSOHOの手によるビジネス・プラットフォームの構築と運用」のため、インターネットなどのマルチメディア分野でのビジネス創造を目指す協同組合として活動していく。いくつかのユニットごとに、ネットワーク上の「企業」として運営する。組合員でもあるベガジャパンの電子マネー「サイバーチップ」を使ったオンラインマーケティングの活動も展開するという。

問い合わせ 全国デジタル・オープン・ネットワーク事業協同組合 TEL 03-5360-1521

Research 「CAZネット」がOLの インターネット利用 実態調査を実施

女性情報誌「CAZ」(扶桑社)のインターネットサービス「CAZネット」が会員(11,056人/うち女性9,197人)を対象に行った「第1回OLインターネット利用調査」によると、女性会員(首都圏勤務の20代OLが中心)でインターネット利用可能なのが「オフィスのみ」と答えたのが49%、「自宅のみ」が33%、「両方で可能」が17%と、オフィスでの利用が約70%にまで達する結果となった。また、45%が会社メールのアドレスを使用しており、ネットサーフィンも会社からというのが全体の66%にもなった。事務局ではこの調査結果を、現在オフィスでイントラネット環境を利用するOLの現状を最も反映したものだとしている。

問い合わせ CAZネット事務局
TEL 03-5379-1633

URL <http://www.caz.co.jp/>

Commerce NTTデータがCAFISで 国内初「SET Ver1.0」 対応サービスを開始

NTTデータ通信は12月15日より同社が運営するクレジットオンラインシステム「CAFIS」のSET対応サービスの試験運用を開始する。新サービスはSET 1.0に対応し、インターネットを使った安全なクレジット決済をCAFISを経由して提供していく。このサービスは、加盟店からSETで送られたデータを、CAFISセンター内でCAFIS用のデータに変換し、従来のCAFISインターフェイスを利用してカード会社に伝送するもの。実験の参加予定企業はシティ出版、ベクターで、このほかにカード会社としてディーシーカードや日本信販、ジェーシービーなども加わる。

問い合わせ NTTデータ通信(株)金融システム事業本部 金融ネットワーク事業部
TEL 03-5484-4311

Service インターネット電話 MTB ジャパンが サービス開始

㈱エム・ティー・ピー・ジャパンは10月16日に主に企業向けのインターネット国際電話サービス「LATCALL」を開始した。このサービスは、米国から南アフリカまで世界50か国を対象に、通常の電話機(携帯電話も可)からアクセスセンター(東京、大阪)を経由してインターネットに接続する。利用者に特別な装置は必要ない。KDDで昼間3分間で450円かかる東京-アメリカ間の料金が、このサービスを利用すると135円になる。

また同社では、国際電話サービスの会員に対して、同社の東京-大阪間の専用線を利用して国内長距離電話サービス(45円/3分、以降15円/分)も提供する。

問い合わせ ㈱エム・ティー・ピー・ジャパン
TEL 03-3273-7833

Service ドリームネットが インターネットFAX サービスを開始

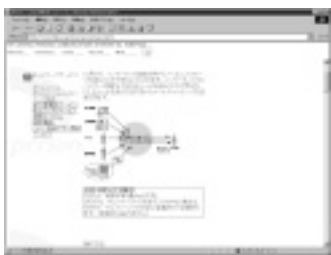
ドリームネットは10月27日よりインターネットFAXサービスを会員向けに開始した。これは㈱ティー・エム・エスが代理店を務める米M.T.I.社のインターネットFAXサービス「INETFAX」を利用するもので、送信者が通常のFAX機に専用アダプターを取り付けるだけで送信でき、受信者側にアダプターは必要ない。全世界の200か国以上がファックス受信対象国となる。従量料金制で日米間A4紙1枚(1分)が50円と、通常の国際FAX料金とくらべて約1/3の価格。今後、ドリームネットでは電子メールからFAX送信サービスも計画しているという。

問い合わせ ㈱ティー・エム・エス
TEL 03-3221-5781

Service NTTパーソナルが インターネットでも 文字メッセージ開始

NTTパーソナル中央は10月よりPHSによる文字通信サービス「きゃらメール」に新たにインターネットの電子メールからメッセージを送れるサービスを開始した。70文字までのメッセージをPHSに送信し、着信を通知された受信者は好きなときに読み出すことができる。

問い合わせ NTTパーソナル中央
TEL 0120-898956
URL <http://www.nttphs.co.jp/>



ホームページにはPHSに関する最新情報が

Service 気になる最新記事を メールで配信する 「e-clip」がスタート

㈱ガーラは、ホームページの最新記事のクリッピングサービス「e-clip」を開始した。ほしい情報のキーワードを入力しておけば、e-clipのロボットが巡回するサイト情報からキーワード検索し、各利用者の指定キーワードと最新ページ情報を1通のメールにまとめ、それぞれのユーザーに配信する。料金は無料。

URL <http://www.gala-net.co.jp/clip/>



新聞やスポーツなど42サイトの情報をクリッピング

Service インターネット カードを送るサービス 「G-CARD」がスタート

Global Card Project実行委員会は11月17日より、「G-CARD '97 X'mas & New Yearバージョン」を開始する。ホームページでメッセージを送ると、抽選でプレゼントも当たる。また、G-CARDが1通届くごとに、JR恵比寿駅西口エントランスに設置されたクリスマスツリーがライトアップされる。

問い合わせ Global Card Project事務局
TEL 03-5421-1901
URL <http://g-card.ntt-ad.co.jp/>

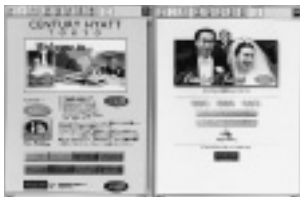


上記ホームページからカードの送信ができる

Service ドリーム・アーツらが ブライダルサービスを 11月より提供開始

ドリーム・アーツは、ホテルセンチュリーハイアット、AT & T Jensと共同で、新サービス「ドリーム・コレクション・ブライダル」を開始する。ホテルセンチュリーハイアットで挙式する顧客を対象に、2人が写ったデジタル画像をポストカードやウェルカムボードに加工したり、記念のホームページを作成したりするもので、価格はベーシックオーダーで35,000円より。

問い合わせ ㈱ドリームアーツ
TEL 03-5412-0481
URL <http://www.centuryhyatt.co.jp/>



結婚を記念したホームページなどが作られる

Service ネットビレッジが 仮想居住空間を ネット上にオープン

ネットビレッジは、インターネット上に仮想居住空間「コミュニケーションビレッジ」をオープンした。すべてのリンクがビルの形で表示され、都市内に個室(ホームページ)が持てるもので、質問に答えていくだけで簡単にホームページを作ることができる。利用者は、別のユーザーの「個室」を訪問しメッセージを書き残すこともできる。12月31日までは年会費無料やプロバイダー「テレウェイシリウス」初期費用無料といったオープン記念キャンペーンを開催する。期間中はホームページから、専用ブラウザやダイアルアップ設定ソフトなどが入ったCD-ROMを申し込める。

問い合わせ ネットビレッジ㈱ 広報宣伝課
TEL 03-5353-9550
URL <http://www.netvillage.co.jp/>

Event イベントカレンダー(1997年12月~1998年3月)

カレンダーの日程はあくまでも予定です。お出
かけの際は、問い合わせ先へお確かめください。

国内

開始日	終了日	名称	概要	開催場所	主催・問い合わせ先
12月3日	12月4日	97Business Solution Fair in KANSAI	ビジネスを活性化させる最先端の情報技術について幅広く紹介する展示会と講演会。	マイドームおおさか 大阪府大阪市中央区本町橋2-5	主・関 関西データベース協議会 Tel. 06-346-2541
12月3日	12月5日	INTERNET COMMERCE EXPO / TOKYO URL http://www.idgexpo.com/	「企業情報システム」をテーマとしたイントラネット、エレクトロニックコマース、セキュリティなどの展示会とコンファレンス。	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市西区みなとみらい11-1-1	主 IDGワールドエクスポジャパン 関 ICE統括事務局 Tel. 03-5276-3751 Fax. 03-5276-3752
12月3日	12月5日	Web T3/Tokyo '97 URL http://www.idgexpo.com/	Webマスターのための最新テクノロジーやツール、ホームページ構築テクニックを紹介する展示会とコンファレンス。	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市西区みなとみらい11-1-1	主 IDGワールドエクスポジャパン 関 Web T3統括事務局 Tel. 03-5276-3751 Fax. 03-5276-3752
12月9日	12月12日	SEYBOLD SEMINARS TOKYO 97 URL http://www.sbfforums.co.jp/seibold/	「真デジタルパブリッシング宣言」をテーマに、最新テクノロジーやツールを集めたコンファレンスと展示会。MdNコンファレンスと同時開催。	日本コンベンションセンター(幕張メッセ) 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1	主・関 ソフトバンクフォーラム株式会社 Tel. 03-5642-8433 Fax. 03-5641-4617
12月12日	12月14日	Mac Fan Expo in Kansai '97 URL http://www.pc.mycom.co.jp/mfi/mfexpo.htm	Macプラットフォームの主要メーカーや販売店、業界団体による新製品や新技術の展示会。基調講演や各種セミナーなども行われる。	大阪ドーム 大阪府大阪市西区千代崎3-中2-1	主 株式会社毎日コミュニケーションズ 読者テレビ放送株式会社 関 Mac Fan Expo in Kansai事務局 Tel. 06-947-2626
12月16日	12月19日	Internet Week '97 URL http://web.nic.ad.jp/iw97/	WWWやJAVAなどに関するセミナーやワークショップで、IP meetingやInternet Conferenceなどを併催する。日本のインターネット環境について、議論や情報交換を行う。	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市西区みなとみらい11-1-1	主 日本インターネット技術計画委員会(JEPG/IP) 社団法人日本インターネットイニシアティブ(JPNIC) 関 IW97事務局(株式会社ジェイコム内) Tel. 075-341-1618 Fax. 075-341-1917
1月22日	1月25日	東京国際ブックフェア'98 URL http://www.jbpa.or.jp/tibf/index-e.htm	世界各国の出版社、出版関連企業による国際図書展示会。著作権売買、共同出版などの商談や流通関係者、各界専門家に販売促進の場を提供する。	東京ビッグサイト 東京都江東区有明3-21-1	主 東京国際ブックフェア実行委員会 関 東京国際ブックフェア事務局(リードエグジビジョンジャパン株式会社内) Tel. 03-3349-8501 Fax. 03-3345-7929
2月4日	2月6日	NET & COM '98 URL http://www2.nikkeibp.co.jp/event/netcom/	インターネットテクノロジーによる企業情報システムとネットワークについてのフォーラムや展示会。	日本コンベンションセンター(幕張メッセ) 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1	主 日経BP社 関 日経BP社 エキスポ事務局 Fax. 03-5210-8285
2月4日	2月6日	PAGE98 URL http://www.jagat.or.jp/JAGAT/PAGE/index.htm	デジタルパブリッシング総合技術展。グラフィックコミュニケーションの進化をテーマに、コンファレンス、セミナー、展示会を開催。	サンシャインシティ コンベンションセンターTOKYO 東京都豊島区東池袋3-1	主(社) 日本印刷技術協会 関 PAGE98事務局 Tel. 03-3384-3112 Fax. 03-3384-3116
2月18日	2月21日	MACWORLD Expo/Tokyo'98 URL http://www.idgexpo.com/	マッキントッシュ関連のハードとソフトウェアを展示。	日本コンベンションセンター(幕張メッセ) 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1	主 IDGワールドエクスポジャパン/マックワールドコミュニケーションズジャパン/日本工業新聞社/ソフテック/フジテレビジョン 関 MacWorld Expo/Tokyo統括事務局 Tel. 03-5276-3751 Fax. 03-5276-3752
3月5日	3月6日	ネットワーク・コラボレーション'98	これまでに4回行われてきた「イントラネット&グループウェアソリューション」を拡充し、名称も新たに開催する。	日本コンベンションセンター(幕張メッセ) 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1	主・関 日本経済新聞社 Tel. 03-5255-2847

海外

開始日	終了日	名称	概要	開催場所	主催・問い合わせ先
12月8日	12月12日	Fall Internet World '97 URL http://events.internet.com/fall97/	インターネット関連の総合展示会。	Jacob K. Javits Convention Center New York, NY, USA	関 Mecklermedia Corporation Tel. +1-203-226-6967 Fax. +1-203-454-5840 info@mecklermedia.com
1月6日	1月9日	MACWORLD Expo San Francisco '98 URL http://www.mha.com/macworld/mw98/index.html	マッキントッシュ関連のハードウェア、ソフトウェア、周辺機器などの展示会。	Moscone Convention Center San Francisco, CA, USA	関 IDGワールドエクスポジャパン Tel. 03-5276-3751 Fax. 03-5276-3752
1月20日	1月22日	COMDEX/PacRim '98 URL http://www.comdex.com/	コンピュータ関連の総合展示会とコンファレンス。	Vancouver Trade and Convention Center Vancouver, BC, Canada	関 ソフトバンクフォーラム株式会社 Tel. 03-5642-8433 Fax. 03-5641-4617
2月4日	2月6日	Internet World Canada '98 URL http://events.internet.com/canada98/canada98.html	カナダにおける最大規模のインターネット&イントラネット関連イベント。製品やサービスなどの分野で展示会が開催される。	Metro Toronto Convention Centre Toronto, Canada	関 Mecklermedia Tel. +1-203-226-6967
3月9日	3月13日	Spring Internet World '98 URL http://events.internet.com/spring98/spring98.html	インターネットの総合展示会。	Los Angeles Convention Center Los Angeles, California, USA	関 Mecklermedia Tel. +1-203-226-6967



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp